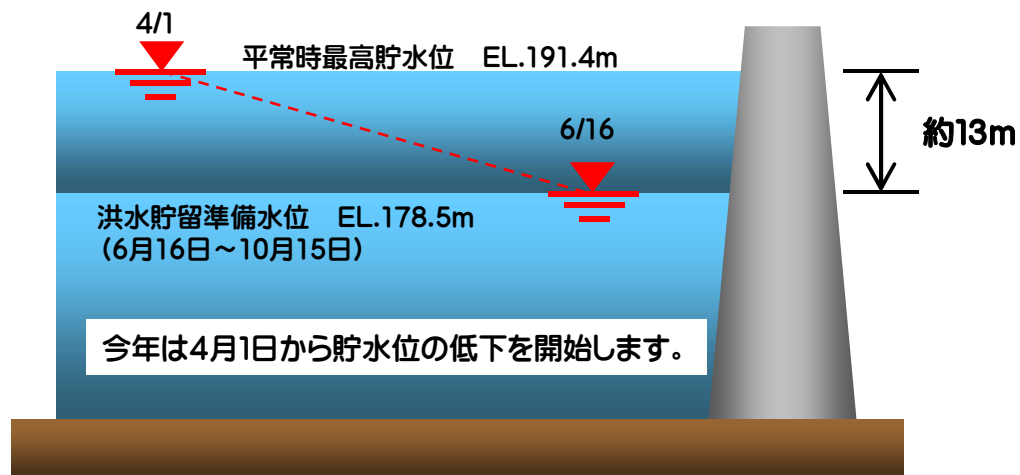


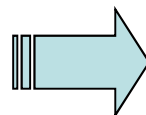
洪水期に向けてダム貯水位移行の実施

日吉ダムでは、洪水期（6月16日～10月15日）に備えて、「洪水貯留準備水位」までダムの貯水位を低下させていく操作（ドロウダウン）を4月1日から開始します。

日吉ダムは、洪水期の大雨に備える準備として、洪水貯留容量（空き容量）を4,200万 m^3 （京セラドーム大阪約35杯分）まで増やす必要があります。そのため、通常の放流量に毎秒約1.5～5 m^3 を上乗せして放流し、6月16日までに徐々にダムの貯水位を低下させます。



3月12日の日吉ダム貯水池状況



6月16日の日吉ダム貯水池状況(イメージ)